

# ブラジルホストタウン交流事業 実績報告書

～“ひと”と“まち”が変わる～



市民部 スポーツ振興課  
スポーツコミッション推進担当

# 1 2020東京オリンピック・パラリンピック ブラジル選手団事前合宿受け入れ概要

## 1-1 ブラジルオリンピック選手団

受入期間:2021年7月8日～8月1日

受入競技:柔道、卓球、新体操

受入人数:76人

競技	人数(人)	期間	内訳
柔道	49	7/10～7/29	アスリート36、スタッフ13
卓球	13	7/13～7/20	アスリート8、スタッフ5
新体操	7	7/25～7/31	アスリート5、スタッフ2
COB(ブラジルオリンピック委員会)	7	7/8～8/1	テクニカルスタッフ2、コミュニケーションスタッフ3、医療スタッフ2

練習会場:3会場(内1施設は袋井市施設)

競技	練習日数(日)	内訳
新体操	6	サーラグリーンアリーナ [浜北区平口5042-133]
柔道	17	雄踏総合体育館 [西区雄踏町宇布見9981-1]
卓球	6	さわやかアリーナ [袋井市久能1912-1]

宿泊施設:【柔道】THE HAMANAKO[西区雄踏町山崎4396-1]

【卓球・新体操】ホテルコンコルド浜松[中区元城町109-18]



# 1 2020東京オリンピック・パラリンピック ブラジル選手団事前合宿受け入れ概要

## 1-2 ブラジルパラリンピック選手団

受入期間:2021年8月6日～8月26日

受入競技:14競技

受入人数:388人

競技	人数(人)	期間	内訳
陸上競技	99	8/8～8/20	アスリート66、スタッフ33
バドミントン	2	8/13～8/25	アスリート1、スタッフ1
ボッチャ	24	8/9～8/21	アスリート10、スタッフ14
カヌー	12	8/13～8/26	アスリート7、スタッフ5
5人制サッカー	16	8/9～8/22	アスリート10、スタッフ6
ゴールボール	21	8/6～8/18	アスリート12、スタッフ9
パワーリフティング	12	8/6～8/19	アスリート7、スタッフ5
柔道	14	8/9～8/20	アスリート9、スタッフ5
水泳	56	8/6～8/18	アスリート39、スタッフ17
ボート	14	8/9～8/20	アスリート8、スタッフ6
車いすテニス	11	8/9～8/20	アスリート8、スタッフ3
卓球	21	8/6～8/18	アスリート15、スタッフ6
アーチェリー	9	8/9～8/20	アスリート6、スタッフ3
シッティングバレー	32	8/9～8/20	アスリート24、スタッフ8
CPB(ブラジルパラリンピック委員会)	45	8/6～8/26	CPB役員8、CPBスタッフ16、医療関係15、コロナ対策責任者6

練習会場:16会場(内1施設は袋井市施設)

競技	練習日数(日)	会場
陸上競技	10	四ツ池公園陸上競技場 [中区上島6-19-1]
バドミントン	9	サーラグリーンアリーナ [浜北区平口5042-133]
ボッチャ	10	アクトシティ浜松展示イベントホール [中区中央3-12-1]
カヌー	11	佐鳴湖漕艇場 [西区入野町20001]
5人制サッカー	12	サーラグリーンフィールド [浜北区平口3071-1]
	—	浜北体育館 [浜北区西美蘭29]
ゴールボール	8	浜松学院大学体育館 [中区布橋3-2-3]
	10	常葉大学浜松キャンパスコハアリーナ [北区都田町1230]
パワーリフティング	10	アクトシティ浜松展示イベントホール [中区中央3-12-1]
柔道	8	雄踏総合体育館 [西区雄踏町宇布見9981-1]
水泳	10	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO) [西区篠原町23982-1]
	—	天竜ボート場 [天竜区月969-1]
ボート	3	伊砂ボートパーク [天竜区伊砂216-1]
	6	佐鳴湖漕艇場 [西区入野町20001]
車いすテニス	10	浜名湖東急サニーパーク [北区三ヶ日町大崎372]
卓球	9	さわやかアリーナ [袋井市久能1912-1]
アーチェリー	8	江之島アーチェリー場 [南区江之島町1197]
シッティングバレーボール	8	さわやかアリーナ [袋井市久能1912-1]

# 1 2020東京オリンピック・パラリンピック ブラジル選手団事前合宿受け入れ概要

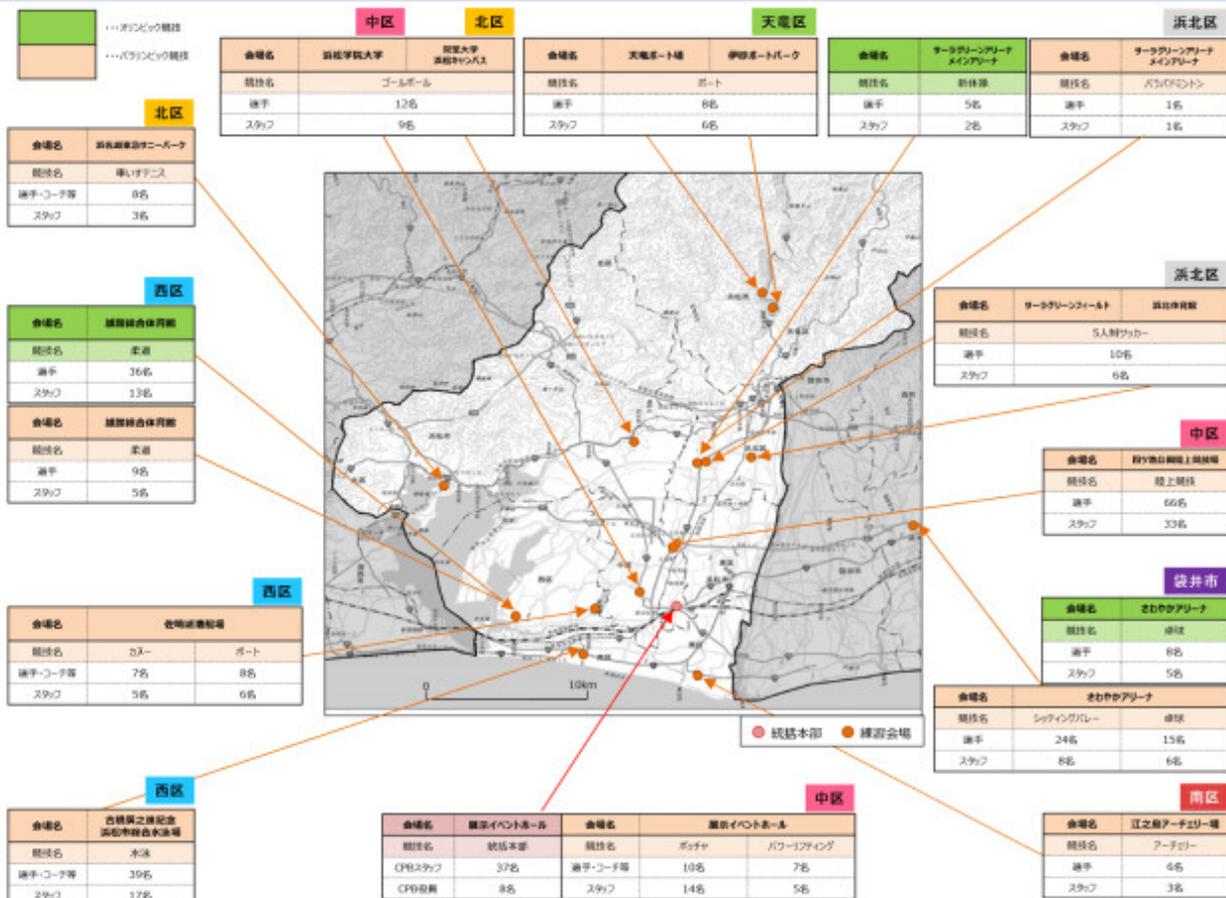
## 1-2 ブラジルパラリンピック選手団

宿泊施設:5ホテル

宿泊施設	期間	内訳
オークラアクトシティホテル浜松	8/6～8/25	パワーリフティング、ボッチャ、アーチェリー、バドミントン、カヌー、CPB
クラウンパレスホテル浜松	8/6～8/21	ゴールボール、5人制サッカー、CPB
北の庭 THE KURETAKESO	8/6～8/19	卓球、シッティングバレーボール、CPB
THE HAMANAOKO	8/6～8/19	水泳、柔道、ボート、車いすテニス、CPB
ホテルコンコルド浜松	8/8～8/19	陸上競技、CPB

## 1-3 【参考】 練習会場位置図

ブラジルオリンピック・パラリンピック選手団受け入れ計画（練習会場配置図）



## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

#### 【市長トップセールス】



2016.4.18～24 市長ブラジル訪問

- オリンピック委員会(COB)フェレイラ事務局長と対談。浜松の強みをアピール。
- パラリンピック委員会(CPB)アンドリュウ会長と対談。視察受け入れの確認書にサイン交換。
- 柔道(CBJ)、卓球、水泳、バレーボールの競技団体と対談。

#### 【ブラジル柔道連盟(CBJ)交流合宿】

2017.6.8～12 ブラジル選手団浜松訪問

- 雄踏総合体育館、浜名湖ロイヤルホテル(現THE HAMANAKO)を活用して交流合宿を実施。
- 地元高校生など207名が練習相手となり交流を深めた。



#### 【COB覚書締結】



2017.6.26 COB浜松訪問

- COBヌズマン会長を浜松に迎え、覚書を締結。
- COBは、浜松を東京2020の事前合宿地にすることを公式に認め、浜松市は必要な環境整備を行う。

#### 【CPB覚書締結】

2017.7.31～8.6 市長ブラジル訪問

- CPBミザエル・コンハード会長と覚書を締結。
- CPBは浜松市を事前合宿地にすることを公式に認め、浜松市は環境の整備を行うことになる。
- サンパウロ州政府の障がい者権利担当長官が立ち合い人になった。



## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

【COB主催「ブラジリアン・ユース・スクール・ゲーム」へ浜松市代表選手を派遣】



2017.11.13～27 浜松選手団ブラジル訪問

○鈴木聖菜選手(100m)12.47(銅)

○中津川亜月選手(走り幅飛び)5.87(銀)

### 【ブラジルホストタウン推進浜松市民会議設立】

2018.2.3 浜松でイベント開催

○ブラジル選手団の受け入れの環境づくりをオール浜松体制で進める市民会議を設立。

○東京オリパラを契機にユニバーサルデザインの心の優しいまちづくりを進め、ブラジルとの交流に拍車をかけていくことを宣言。



### 【ブラジル柔道選手団交流合宿】



2018.6.7～12 ブラジル選手団浜松訪問

○浜松で2回目の合宿。

○総勢42名の選手団が雄踏総合体育館、THE HAMANAKOを活用して交流合宿を実施。

○地元高校生との交流練習や市長激励など様々なイベントを行った。

## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

#### 【CPB協定書締結】



2018.7.24～31 市長ブラジル訪問

○市長及び議長がブラジルに渡り、ミザエル・コンハード CPB会長と協定書を締結。

○CPBは、浜松市を全22競技の事前合宿地にすることを公式に決定。

#### 【COB主催「ブラジリアン・ユース・スクール・ゲーム」へ浜松市代表選手を派遣】

2018.11.5～18 浜松選手団ブラジル訪問

○高野裕也選手(男子200m自由形)1'54"80(銀)

○湊 太陽選手(男子200m個人メドレー)2'12"20(銅)



#### 【ブラジル車いすマラソン選手団交流合宿】



2018.11.8～14 ブラジル選手団浜松訪問

○浜松で初めてのパラリンピック競技選手の合宿受け入れ。

○四ツ池陸上競技場、民間のテストコースを会場に練習。

## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

#### 【ブラジル柔道選手団交流合宿】



2018.11.18～21 ブラジル選手団浜松訪問  
○浜松で3回目の合宿。  
○前回同様、雄踏総合体育館を会場に練習。  
○宿泊施設も前回同様THE HAMANAKOを使用。

#### 【COB最終協定書締結】

2019.7.20～28 市長ブラジル訪問  
○7月22日にロジェリオ・サンパイオCOB事務局長  
と協定書を締結。  
○合宿期間、参加競技、人数、費用分担等を決定。



#### 【CPB最終協定書締結】



2019.7.20～28 市長ブラジル訪問  
○7月24日にミザエル・コンハードCPB会長と  
協定書を締結。  
立会人：ジョン・ドリアサンパウロ州知事ほか  
○合宿期間、参加競技、人数、費用分担等を決定。



## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

#### 【ブラジルパラリンピック柔道選手団浜松交流合宿】



2019.7.21～27 ブラジル選手団浜松訪問

- パラ柔道選手団の合宿受け入れ
- オリ柔道合宿と同様、雄踏総合体育館を会場に練習。
- 宿泊施設もオリ柔道合宿と同様THE HAMANAKOを使用。

#### 【ブラジルパラトライアスロン選手団浜松交流合宿】

2019.8.9～15 ブラジル選手団浜松訪問

- 三ヶ日青年の家や古橋廣之進記念浜松市総合水泳場ToBiOを会場に練習。
- 地元三ヶ日中学校の生徒や、住民がボランティアとして参加し、練習の安全性確保に努めた。
- 交流会では、地元中学生の三ヶ日町の紹介や、バンド演奏、参加者全員での折り鶴体験等を行った。



#### 【ブラジルオリンピック柔道選手団浜松交流合宿】



2019.8.14～29 ブラジル選手団浜松訪問

- 浜松で4回目の合宿。
- 前回同様、雄踏総合体育館を会場に練習。
- 総勢54名の選手団が、地元高校生や大学生等とともに交流練習を行った。

## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-1 ブラジルとの交流の軌跡 ※主な出来事を抜粋

#### 【ブラジルゴールボール女子選手団浜松交流合宿】



- 2019.9.21～26 ブラジル選手団浜松訪問
- 東京オリパラ事前合宿で使用予定の常葉大学浜松キャンパスのトコハアリーナと、浜松学院大学体育館を会場に練習。
  - 浴衣の着付け体験を行い浜松駅周辺を散策した。
  - 静岡県立浜松視覚特別支援学校の生徒と交流会を行った。

#### 【ブラジルオリンピック柔道選手団浜松交流合宿】

- 2019.11.17～20 ブラジル選手団浜松訪問
- 浜松で5回目の合宿。
  - 前回同様、雄踏総合体育館を会場に練習。
  - 宿泊施設も前回同様THE HAMANAKOを使用。



#### 【COB・CPB変更協定締結】



- 2020.9.17 オンライン
- オンライン締結式を開催。ミザエル・コンハード CPB会長、パウロ・ワンダレイ・テイシェイラ COB会長がブラジルで事前署名した協定書に市長が署名し締結。
  - オンラインでマルコ・アントニオCOB副会長、マリア・ナイゼ、イヴァウド・ブランダン両CPB副会長が立会う。
  - 協定の期限延長(2020年を2021年に変更)を公式に決定。

## 2 事前合宿受け入れまでの経緯

### 2-2 ホストタウン登録状況

時期	状況
2016年6月14日	ブラジルのホストタウンとして登録
2017年12月11日	共生社会ホストタウンとして認定を受ける
2019年8月12日	浜松市の取り組みが評価され先導的共生社会ホストタウンとして認定を受ける

※登録証の日付と上記表の日付が異なるのは登録日と登録証交付日が異なるためです。



ホストタウン登録証



共生社会ホストタウン登録証



先導的共生社会ホストタウン登録証

### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-1 ブラジルオリンピック選手団

○柔道 雄踏総合体育館



○卓球 さわやかアリーナ



○新体操 サーラグリーンアリーナ



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-2 ブラジルパラリンピック選手団

○陸上競技 四ツ池公園陸上競技場



○バドミントン サーラグリーンアリーナ



○ボッチャ アクティシティ浜松展示イベントホール



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-2 ブラジルパラリンピック選手団

○カヌー 佐鳴湖漕艇場



○5人制サッカー サーラグリーンフィールド



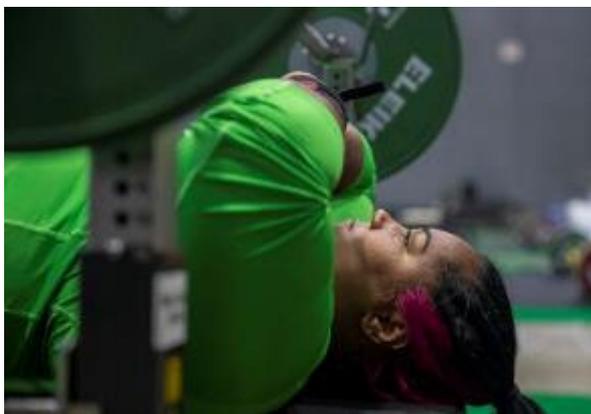
○ゴールボール 常葉大学浜松キャンパスコハアリーナ(男子)  
浜松学院大学体育館(女子)



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-2 ブラジルパラリンピック選手団

○パワーリフティング アクトシティ浜松展示イベントホール



○柔道 雄踏総合体育館



○水泳 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-2 ブラジルパラリンピック選手団

○ボート 伊砂ボートパーク、佐鳴湖漕艇場



○車いすテニス 浜名湖東急サニーパーク



○卓球 さわやかアリーナ



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-2 ブラジルパラリンピック選手団

○アーチェリー 江之島アーチェリー場



○シッティングバレーボール さわやかアリーナ



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-3 市民との交流事業

##### ○Torcida BRASILの活動実績

- Torcida BRASILとは東京2020パラリンピックに伴うブラジルパラリンピック選手団事前合宿受け入れにおいて、バスの乗降や荷物の搬入搬出、通訳などの選手団のサポートを行うため募集された市民ボランティアです。
- 2019年3月から募集開始し、同年6月26日に当初目標としていた登録人数1,000名を突破しました。好評だったため募集期間を延長した結果、最終的に1,545名の方にご登録いただきました。
- 新型コロナウイルス感染症の世界的流行影響で事前合宿が1年延期となり、活動内容も感染症対策で当初計画から大きく変わり練習会場の選手団と離れたところからの応援となったが、最終的に517名の方が活動し選手団へ大きなエールを送っていただきました。
- コロナ禍であったが最大限の交流機会を創出できたと感じています。

競技	会場	延べ活動人数(人)	期間
陸上競技	四ツ池公園陸上競技場	55	8/10～8/20
バドミントン	サーラグリーンアリーナ	27	8/15～8/24
ポッチャ	アクトシティ浜松展示イベントホール	50	8/11～8/21
カヌー	佐鳴湖漕艇場	37	8/15～8/26
5人制サッカー	サーラグリーンフィールド	22	8/11～8/22
ゴールボール	浜松学院大学体育館 常葉大学浜松キャンパストコハアリーナ	30 6	8/8～8/18 8/8～8/17
パワーリフティング	アクトシティ浜松展示イベントホール	54	8/8～8/19
柔道	雄踏総合体育館	40	8/11～8/20
水泳	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場(ToBiO)	31	8/8～8/18
ボート	伊砂ボートパーク	5	8/11～8/12
車いすテニス	浜名湖東急サニーパーク	47	8/11～8/20
アーチェリー	江之島アーチェリー場	22	8/11～8/20
統括本部	アクトシティ浜松展示イベントホール	91	8/8～8/25
計		517	8/8～8/26



### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-3 市民との交流事業

##### ○記念植樹式

日時:2021年7月21日

場所:雄踏総合体育館[西区雄踏町宇布見9981-1]

参加者:オリ柔道選手団代表4名、浜松市職員2名

- 浜松市とブラジルとの友好の証としてブラジルの木である「イペーの木」を雄踏総合体育館敷地内に植樹しました。
- 雄踏総合体育館は2017年のブラジル選手団の合宿受け入れの始まりの地であり最も多くの合宿を受け入れてきたため植樹場所として選ばれました。



※パラ選手団合宿時にToBiOでも予定していたが荒天のため中止

### 3 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う 事前合宿の様子

#### 3-3 市民との交流事業

##### ○リモート交流

- 新型コロナウイルス感染症の影響で市民と選手団との直接的な交流の実施が困難だったため、リモート機器を活用し離れた場所での交流を実施しました。
- 画面越しではありましたが市民からの精いっぱい応援にブラジル選手団皆さんはたいへん喜んでおり、大会出場への力になったと思います。

##### a.オリンピック選手団

競技	参加人数(人)	実施日	内容
新体操	39	7/31	リモート交流会：浜松ジュニアRG34人
柔道	18	7/19	リモート交流会：城北小学校体育委員16人
卓球	17	7/19	リモート交流会：萩丘小学校15人



柔道選手団リモート交流



卓球選手団リモート交流



新体操選手団リモート交流

##### b.パラリンピック選手団

競技	参加人数(人)	実施日	内容
陸上競技	8	11/10	リモート交流会：着物やお手玉などを選手へ寄贈した市民6人
カヌー	20	8/25	リモート交流会：チアイーグルス浜松8人



パラカヌー選手団リモート交流



パラ陸上選手団リモート交流

## 4 新型コロナウイルス感染症による影響と対応

○下記の方針のもと選手団の受け入れを行った。最大限のコロナ対策をすることで大規模な感染はなく合宿受け入れを実施できました。

浜松市は、選手団と下記行動ルール等の遵守に関する合意締結をし、選手やスタッフから同意書を得る。これに違反した場合は、組織委員会等が定めるルールに則り厳正に対処する。

### ～宿泊・食事～

- ・選手が利用するフロアを貸し切り。
- ・移動の際はアテンドスタッフが先導し選手が許可なく出歩くことを禁止。
- ・食事会場は専用会場のみとし選手同士の席の間隔を空ける。
- ・食事時の移動と会話は最小限とする。



### ～医療・検査～

- ・選手や一部関係者に毎日 PCR 検査。
- ・陽性と診断された場合は保健所の判断に従い、隔離や入院等の措置を行う。



### ～練習～

- ・動線を物理的または時間的に分離することで、一般市民との接触機会をなくす。
- ・練習中や練習終了後は選手や関係者が触れた箇所の消毒を徹底する。
- ・取材対応は練習会場でのみ可能とし、アクリルスタンド越しに行う。



### ～移動～

- ・原則練習会場と宿泊施設の往復のみ。
- ・公共交通機関を使用せず、専用バスを使用。
- ・移動中の会話を最小限とし、換気を徹底する。



### ～交流～

- ・選手等と接触しない形態での交流を原則とし、見学席での練習見学やマイク越しの会話を行う。
- ・見学者誘導及び感染症対策要員（検温やフィジカルディスタンス呼び掛け等実施）の配置。

## 5 合宿受け入れ時購入備品とその活用について

- 合宿受け入れに伴い以下の備品を購入しました。今後はパラスポーツの推進のため活用していきます。

オリパラ関連事業による購入備品一覧				
購入年度	購入備品名称	設置場所	活用実績	活用方針
H30	柔道畳(国際大会規格)	雄踏総合体育館	活用実績なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理施設で行う自主事業等で使用の予定。</li> <li>ブラジルからの合宿要望があった場合、受け入れていく方向。</li> </ul>
R2	陸上競技用品	四ツ池公園陸上競技場	活用実績なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学、高校の陸上大会等で使用の予定。</li> <li>ブラジルからの合宿要望があった場合、受け入れていく方向。</li> </ul>
	ゴールボールセット	引佐総合体育館(メインアリーナ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022.3.20日本ゴールボール協会主催2021チャレンジゴールボール東海大会開催(6チーム参加約40名参加)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も定期的に協会主催の大会を実施する予定。協会からは2年に1回程度の頻度で大会開催したいと言われている。</li> <li>浜松市を拠点とするゴールボールチーム「スピネル」が活用を検討。</li> <li>ブラジルからの合宿要望があった場合、受け入れていく方向。</li> </ul>
	5人制サッカーゴール・フェンス	サーラグリーンフィールド(平口サッカー場スポーツ広場)	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人日本ブラインドサッカー協会による日本選手権の開催(予選ラウンド、フルーツパーク時の柵へ輸送して活用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本選手権開催2023年1月開催予定。頻度については未定。</li> <li>NPO法人静岡県FIDサッカー連盟による市民体験会及び紅白試合の開催(2021.9月開催は中止)</li> </ul>
R3	パワーリフティングセット	新橋体育センター 四ツ池公園陸上競技場 ToBiO	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内トレーニング室において一般利用者による使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理施設で行う自主事業にて活用予定</li> <li>浜松市パワーリフティング協会による大会等の実施</li> <li>現在施設・競技団体側と調整中であり、時期・頻度ともに未定。</li> </ul>
	陸上投てき用固定ベース	四ツ池公園陸上競技場	活用実績なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理施設で行う自主事業等で使用の予定</li> <li>ブラジルからの合宿要望があった場合、受け入れていく方向。</li> </ul>
	卓球台	浜松アリーナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>Absolute-Wは市卓球協会主催の卓球大会や指定管理者主催の自主事業(卓球教室)で活用されている。</li> <li>※使用台数が毎回異なるため使用されない時もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、指定管理者によるイベントや施設で開催される大会等で活用予定。</li> </ul>

## 6 ブラジル選手団大会実績

### 6-1 ブラジルオリンピック選手団

事前合宿参加選手のメダル獲得状況 2個[金0、銀0、銅2]

メダル	選手名	種目
銅	ダニエル・カルグニン	柔道男子66キロ級
銅	マイラ・アギアル	柔道女子78キロ級

・ブラジル全体では、21個メダル獲得 [金7、銀6、銅8] (参考: 日本58個[金27、銀14、銅17])



ダニエル・カルグニン選手  
写真: Gaspar Nóbrega/COB



マイラ・アギアル選手  
写真: Júlio César Guimarães/COB

## 6 ブラジル選手団大会実績

### 6-2 ブラジルパラリンピック選手団

事前合宿参加選手のメダル獲得状況 62個[金21、銀16、銅25]

#### ○金メダル

メダル	選手名	種目
金	ガブリエル・バンディエラ	競泳男子100mバタフライS14(知的)
金	シウバニア・コスタ デオリベイラ	陸上女子走幅跳T11(視覚)
金	エウチン・ジャッキス	陸上男子5000mT11(視覚)
金	ペトルシオ・フェレイラドス サントス	陸上男子100mT47(切断・運動機能)
金	バラセ・サントス	陸上男子砲丸投F55(車いす)
金	ウエンデル・ベラルミノ ペレイラ	競泳男子50m自由形S11(視覚)
金	マリアナ・ダンドレア	パワーリフティング女子73キロ級
金	アラナ・マウドナド	柔道女子70キロ級
金	ガブリエル ジェラウド・ドス サントス アラウジョ	競泳男子200m自由形S2(運動機能)
金	マリア カロリナ・ゴメス サンチアゴ	競泳女子50m自由形S13(視覚)
金	クラウジネイ・バティスタドス サントス	陸上男子円盤投F56(車いす)
金	エリザベト・ロドリゲスゴメス	陸上女子円盤投F53(車いす)
金	エウチン・ジャッキス	陸上男子1500mT11(視覚)
金	マリア カロリナ・ゴメス サンチアゴ	競泳女子100m自由形S12(視覚)
金	マリア カロリナ・ゴメス サンチアゴ	競泳女子100m平泳ぎSB12(視覚)
金	アレサンドロ ロドリゴ・ダ シウバ	陸上男子円盤投F11(視覚)
金	ガブリエル ジェラウド・ドス サントス アラウジョ	競泳男子50m背泳ぎS2(運動機能)
金	タリソン エンリケ・グロック	競泳男子400m自由形S6(運動機能)
金	男子ブラジル代表	ゴールボール男子
金	フェルナンド・ルフィノ デ パウロ	カヌー男子ヴァーシングルVL2(運動機能)
金	ブラジル代表	5人制サッカー

#### ○銀メダル

メダル	選手名	種目
銀	ガブリエル ジェラウド・ドス サントス アラウジョ	競泳男子100m背泳ぎS2(運動機能)
銀	ガブリエル・バンディエラ	競泳男子200m自由形S14(知的)
銀	タリタビトリア・シンプリシオダ シウバ	陸上女子400mT11(視覚)
銀	ブルナ・コスタ アレシャンドレ	卓球女子シングルスクラス10(立位)
銀	ピニシウス・ゴンサウバスロドリゲス	陸上男子100mT63(運動機能・義足)
銀	アレサンドロ ロドリゴ・ダ シウバ	陸上男子砲丸投F11(視覚)
銀	ライサ・ローシャ マシャード	陸上女子やり投F56(車いす)
銀	ガブリエル・バンディエラ	競泳男子200m個人メドレーSM14(知的)
銀	ウエンデル・ベラルミノ ペレイラ 他3名	競泳混合4×100m49ポイントフリーリレー(視覚)
銀	セシリア ケトレン・ジェロニモ デ アラウジョ	競泳女子50m自由形S8(運動機能)
銀	マリバナ・オリベイラダ ノブレガ	陸上女子砲丸投F35(脳性まひなど)
銀	ジオバネ・ビエイラ デ パウラ	カヌー男子ヴァーシングルVL3(運動機能)
銀	ルイス カルロス・カルトゾダ シウバ	カヌー男子カヤックシングルKL1(運動機能)
銀	マルコ アウレリオ・ボルジェス	陸上男子砲丸投F57(車いす)
銀	トマスルアン・デ モラエス	陸上男子400mT47(切断・運動機能)
銀	タリタビトリア・シンプリシオダ シウバ	陸上女子200mT11(視覚)

## 6 ブラジル選手団大会実績

### 6-2 ブラジルパラリンピック選手団

#### ○銅メダル

メダル	選手名	種目
銅	ダニエウ・ジマス	競泳男子200m自由形S5(運動機能)
銅	ペリベ アンドレブス・メロロドリゲス	競泳男子50m自由形S10(運動機能)
銅	ダニエウ・ジマス	競泳男子100m自由形S5(運動機能)
銅	ダニエウ・ジマス 他6名	競泳混合4×50m20ポイントフリーリレー(運動機能)
銅	マリア カロリナ・ゴメス サンチアゴ	競泳女子100m背泳ぎS12(視覚)
銅	ジュリアナ クリスチナ・ダシウバ	陸上女子円盤投F57(車いす)
銅	シセロ バウジラン・リンスノブレ	陸上男子やり投F57(車いす)
銅	カチア クリスチナ・ダシウバ オリベイラ	卓球女子シングルスクラス1-2(車いす)
銅	ルシア・アラウジョ	柔道女子57キロ級
銅	ガブリエル・バンディエラ 他3名	競泳混合4×100mS14フリーリレー(知的)
銅	レネ・カンポス ベレイラ	ボート男子PR1シングルスカル
銅	メグ・エメリク	柔道女子70キロ超級
銅	ベアトリス・ボルジェス カルネイロ	競泳女子100m平泳ぎSB14(知的)
銅	ジャルデニア・フェリックス バルボーザ ダシウバ	陸上女子400mT20(知的)
銅	マリアナ・リペイロ	競泳女子100m自由形S9(運動機能)
銅	ブルナ・コスタアレシヤンドレ 他2名	卓球女子団体クラス9-10(立位)
銅	タリソン エンリケ・グロック	競泳男子100m自由形S6(運動機能)
銅	マシエル・サントス	ボッチャ混合個人BC2
銅	ジョゼ カルロス シャガス・デオリベイラ	ボッチャ混合個人BC1
銅	マテウス・エバンゲリスタ カルドゾ	陸上男子走幅跳T37(脳性まひなど)
銅	ウェンデル・ベラルミノ ベレイラ	競泳男子100mバタフライS11(視覚)
銅	チアゴ・パウリーノドス サントス	陸上男子砲丸投F57(車いす)
銅	女子ブラジル代表	シッティングバレー女子
銅	ペトルシオ・フェレイラドス サントス	陸上男子400mT47(切断・運動機能)
銅	ジェルザ・ジェベルドス サントス	陸上女子200mT11(視覚)

・ブラジル全体は、72個メダル獲得 [金22、銀20、銅30] (参考: 日本51個[金13、銀15、銅23])



2022年ブラジルでの浜松への感謝状授与式での集合写真  
多くのメダリストが集結した。

## 7 オリパラ教育浜松市内大学連携協議会との連携

### ○オリパラ教育推進校とブラジル選手団との交流事業

- 2019年からスポーツ庁の「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を浜松市の委託を受け実施している市内の5大学からなる“オリパラ教育浜松市内大学連携協議会”と連携し、2019年から2021年まで市内の小中学校等でのブラジル選手団との交流を実施した。
- 本来であれば子どもたちへ選手団との直接交流を提供したかったが、新型コロナウイルス感染症の影響でその多くはリモート交流となった。
- しかし、リモート交流では直接交流とはまた違った形でお互い創意工夫し充実した故闘が行えたと感じる。

実施日	競技	参加人数(人)	内容
2019. 7/24	パラ柔道	116	市内小中学生による練習見学会・ブラジルセミナー出席
2020.11/19	パラ水泳	63	リモート交流会:西小学校
12/ 1	パラ陸上競技	89	リモート交流会:砂丘小学校
12/ 9	5人制サッカー	423	リモート交流会:都田南小学校
2021.1/14	ボッチャ	177	リモート交流会:八幡中学校
2/ 3	パラ卓球	94	リモート交流会:佐鳴台小学校
12/ 3	パラ水泳	36	リモート交流会:井伊谷小学校
12/ 8	ゴールボール	6	リモート交流会:常葉大学経済学部村瀬ゼミ
12/ 9	パラ陸上競技	82	リモート交流会:富塚小学校



## 8 浜松写真連絡協議会との連携

- 2017年のブラジル柔道連盟交流合宿から2019年のブラジルオリンピック柔道選手団浜松交流合宿まで合宿の記録写真の撮影に協力いただきました。
- 残念ながら東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う事前合宿は新型コロナウイルス感染症の影響で活動いただけませんでした。
- しかし2023年2月に協議会の発案で今まで撮影してきた合宿の写真をもとめた特集ページを掲載した写真集を作成いただき市に寄贈いただきました。市内の図書館等に配架して市民の皆様に見ていただけるようになっています。ぜひご覧ください。

浜松写真連絡協議会が参加した合宿一覧	
2017. 6/ 8～12	ブラジル柔道連盟交流合宿
2018. 6/ 7～12	ブラジル柔道連盟交流合宿
11/ 8～14	ブラジル車いすマラソン選手団交流合宿
11/18～21	ブラジル柔道連盟交流合宿
2019. 7/21～27	ブラジルパラ柔道選手団事前合宿
8/ 9～15	ブラジルパトライアスロン選手団事前合宿
8/14～29	ブラジル柔道連盟交流合宿
9/21～26	ブラジルゴールボール選手団事前合宿
11/17～20	ブラジルオリンピック柔道選手団交流合宿



写真集の一部



写真集寄贈の様子

## 7 ブラジルホストタウン交流事業に要した経費

単位：円

		2018	2019	2020	2021	総計
決算額		91,170,924	66,157,854	57,473,618	746,497,246	961,299,642
財源	一般財源	72,416,066	40,822,907	57,099,618	350,250,595	520,589,186
	国・県支出金	18,754,858	25,334,947	374,000	396,246,651	440,710,456

### 主な事業：

#### 2018年

- ✓ オリ柔道選手団事前合宿受け入れ業務
- ✓ 車いすマラソン選手団事前合宿受け入れ業務
- ✓ 事前合宿用競技備品購入(柔道)

#### 2019年

- ✓ オリ柔道選手団事前合宿受け入れ業務
- ✓ パラ柔道選手団事前合宿受け入れ業務
- ✓ パラトライアスロン選手団事前合宿受け入れ業務
- ✓ 女子ゴールボール選手団事前合宿受け入れ業務

#### 2020年

- ✓ 事前合宿用競技備品購入(ゴールボール、5人制サッカー等)

#### 2021年

- ✓ ブラジルオリンピック選手団事前合宿受入業務(宿泊・食事・交通輸送)
- ✓ ブラジルパラリンピック選手団事前合宿受入業務(宿泊・食事・交通輸送)
- ✓ 各競技練習会場運営業務
- ✓ ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティアセンター運営業務
- ✓ ブラジル選手団合宿受け入れPR・装飾業務

※2017年以前は大型スポーツイベント等誘致事業として合宿受け入れを実施。

※聖火リレー実施事業等は大型スポーツイベント等誘致事業で実施。

## 8 お手紙を送ろう事業

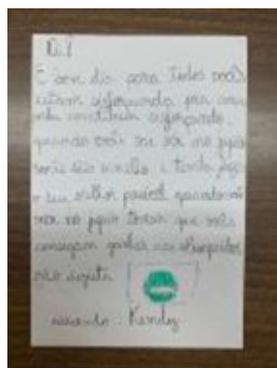
○日本郵便「ホストタウン相手国・地域にお手紙を送ろう事業」への参加

参加校:(2019~2020年)雄踏小学校、佐鳴台小学校、  
ムンド・デ・アレグリア学校

(2022年)相生小学校(卒業生含む)、井伊谷小学校、  
萩丘小学校

- オリパラムーブメント事業のオリパラ教育推進校である雄踏小学校と佐鳴台小学校、ブラジル人学校であるムンド・デ・アレグリア学校の3校に参加いただき計907通のブラジル選手団への応援メッセージを作成しました。
- ムンド・デ・アレグリア学校からはお手紙だけでなく動画メッセージもいただきました。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で流通が滞ってしまい、結果として事前合宿実施時にCOB及びCPBのスタッフ(CPBはミザエル会長)に手渡すこととなりました。
- また、2022年度にも市長のブラジル訪問に合わせ市内小学校からお手紙を預かりブラジルへのメッセージを届けました。

参加校	対象学年	参加人数
雄踏小学校	4~6年生	325人
佐鳴台小学校	1~6年生	493人
ムンド・デ・アレグリア学校	中等部2~3年生 高等部1~3年生	89人
相生小学校	6年生(卒業生含む)	18人
井伊谷小学校	5年生	53人
萩丘小学校	5年生	6人



## 10 聖火リレーについて

- 浜松市ではオリンピックでの聖火リレー及びパラリンピックでの聖火の採火式を実施した。
- オリンピック聖火リレーでは当初計画では中区と北区の2ルートを設定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中区ルートを中止し、北区ルートに集約した。

### 【オリ聖火リレールート】



※青い区間は天竜浜名湖鉄道で輸送

### 【オリ聖火リレー記録写真】



## 11 全体を通しての総括

- 2016年からブラジルのホストタウンとして活動してきた本市は、2017年から2021年の間にオリンピック選手団とパラリンピック選手団また各競技の選手団の事前合宿を計11回受け入れてきました。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックが1年延期となったとき、交流計画が立ち消えることなく、1年後に最大限できる形で実施できたことは本市とブラジルとの今まで培ってきた強い絆の象徴そのものでした。
- 結果的に本事業を通して交流練習で994人、歓迎交流会等の文化交流で2,971人、パラリンピック選手団のサポートボランティア Torcida BRASILで517人等、総勢6,555人の市民との交流機会を創出できました。
- 新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し本事前合宿受け入れもさまざまな制限や問題がありました。しかしそのような中、関係者一同最大限できるサポートを行ってきました。
- ブラジル選手団からは浜松での合宿について高い評価をいただき、実際にその結果が選手たちの優秀な成績からもうかがえます。
- 2016年から始まったブラジルホストタウン交流事業はここでいったんの区切りを見せます。しかし、本事業で培ってきたブラジルとの絆や浜松市民のユニバーサルデザインの心の育みは、この先の浜松市での“共生社会の深化”へとつながっていきます。
- また、最後になりますが、ブラジルホストタウンアドバイザーとして従事いただいた石川エツオ氏をはじめとして多くの方に本事業を支えていただきました。ここでお礼に代えさせていただきます。

## 12 これからの浜松市とブラジルの話

2022年10月29日から11月6日まで鈴木康友市長がブラジルに渡り、ブラジルパラリンピック委員会(CPB)やブラジルオリンピック委員会(COB)を訪問しました。

2021年に行われた東京2020オリンピック・パラリンピックにおける、本市のブラジル選手団の大規模な事前合宿受け入れを評価され両委員会から感謝状を授与されました。

さらに、大会を契機とした盛り上がりを一過性のものとせず、お互いの友好関係をさらに深め、ブラジルと浜松市の絆をより強固なものとしていくため“オリパラ大会レガシー協定”を締結しました。

本協定締結を受け、浜松市はこれからもブラジル選手団の事前合宿受け入れを実施していくとともに、市民との交流を創出し“共生社会の深化”を進めてまいります。



CPB感謝状授与の様子



COB感謝状授与の様子



CBJ感謝状授与の様子

# OCOBとの「東京2020オリンピック競技大会レガシー協定」



東京2020オリンピック競技大会レガシー協定書



締結式の様子

# OCPBとの「東京2020パラリンピック競技大会レガシー協定」



東京2020パラリンピック競技大会レガシー協定書



締結式の様子



# 浜松市



©浜松市  
出世大名 家康くん



©浜松市  
出世法師 直虎ちゃん